

国際機関（香港）でのインターンシップ募集

同志社大学法学部・法学研究科は、民事法に関する世界を代表する国際機関である「ハーグ国際私法会議」の「アジア太平洋地区事務所（ROAP）」（香港）との間でインターンシップ協定を締結しています。この協定に基づき、ROAP でのインターンシップ希望者を募集します。

※このインターンシップは正課外の活動となります

記

<研修場所>

Hague Conference on Private International Law
Regional Office for Asia and the Pacific (ROAP)
(ハーグ国際私法会議アジア太平洋地区事務所)
Room 1409-1410, 14/F Hong Kong Plaza, No. 188 Connaught Road West, Hong Kong
Website: www.hcch.net

<派遣人数>

2名程度

<研修時期・期間>

研修時期：2024年2月以降

※派遣決定後、希望時期を聞いた上で ROAP が決定。派遣期間に授業や試験が重なった場合でも特別対応はありません

研修期間：2週間から4週間程度

※新型コロナウイルスに係る日本からの渡航者・日本人に対する各国・地域の入国制限措置及び入国に際しての条件・行動制限措置（外務省 海外安全ホームページ）

https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory_world.html

<費用負担>

渡航費、滞在費その他すべての費用は学生が負担する
(インターンシップ自体の参加費は不要)

<応募資格>

次の①～⑤全ての要件を満たす者

- ①インターンシップ参加時に法学部・法学研究科に正規学生として在籍していること
- ②インターンシップ参加に係る全費用を負担できること
- ③インターンシップ参加に係る準備手配を個人で行うこと
- ④基本的なパソコン技能（ワード、エクセル）を有すること
- ⑤英語力（IELTS™5.5 以上、TOEFL iBT®テスト 59 以上、TOEIC®L&R テスト 650 以上）を証明できること

<提出書類>

次の全ての書類を提出すること

- ①英文履歴書—書式自由
- ②英文志望理由書—書式自由、
特に政治学科・政治学専攻の学生は、志望理由を明確にすること
- ③英語力証明書—応募資格に記載の英語力のいずれか、原則2021年11月以降に受験したものの、スコアレポートフォームのコピー可
- ④英文推薦書—書式自由

<申請期間>2023年10月25日（水）～10月31日（火）16時まで

（窓口開室時間のみ）

<提出場所>今出川キャンパス教務センター（法学部）

<選考方法>提出書類および11月上旬に行う面接による総合評価

※同志社からの推薦を受け、ROAP 側で最終的な受入審議・決定

以上